
平成 26 年度

第三者評価結果 公表資料

特別養護老人ホーム
モーツァルト兵庫駅前
【受審No.26-018】

公表内容

基本情報シート
外部評価結果
施設の見解
家族アンケート回収率 75.0%

一般社団法人神戸市老人福祉施設連盟

第三者評価制度評価委員会

神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	特別養護老人ホーム モーツァルト兵庫駅前	定員	50名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 フジの会	開設	平成9年12月1日
所在地	〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通5-1-2	TEL	078-681-0080
交通アクセス	JR兵庫駅より 徒歩1分	URL	http://www.kobe-mozart.jp

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業				
(京都) ・特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス・居宅介護支援事業 ・地域包括支援センター・ケアハウス・精神障がい者福祉ホーム ・知的精神障がい者生活訓練事業・知的精神障がい者グループホーム・保育園・児童館 (神戸) ・特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス・ホームヘルパーステーション ・認知症対応型グループホーム・居宅介護支援事業・地域包括支援センター ・生活援助員派遣事業・保育園				
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)				
●介護・看護職員1名に対する入所者	1.9	名		
●介護・看護職員平均勤続年数	4.1	年		
●介護・看護職員平均年齢	41	歳		
●人材確保と育成の方針				
各大学・専門学校等への求人、その他インターネット媒体・紙面での求人を行っています。採用プロジェクトが中心となり、どうすれば良いご縁につながるか、また長く継続して勤務していただけるかを日々模索しています。 職員の育成については、一人一人の職員を大切に、働きやすい、相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。その一環として、入職後、初日・1・3・6か月目に直属上司によるフォローアップ研修を実施しています。フォローアップシートを用いたこの研修は、入職したての職員が悩みをじかに聞いてもらえる場として好評です。また、3～5年目職員対象の中堅職員育成研修や管理職のスキル向上を目指した管理職研修も毎月行っています。職員が理念のもと同じ想いをもって仕事ができるようにしています。				
3 施設の方針・理念				
法人の基本理念「愛」「開」「創」のもと、基本に忠実に真心を込めて、ご利用者並びに地域社会にお仕えしています。 「愛」・・・法人に関わる全ての人々や物事に感謝と敬愛の気持ちを持ってお仕えします。 「開」・・・広く社会に貢献し、必要とされ、無くてはならない存在になります。 「創」・・・時代の流れを正しく読み取り、前例や固定観念にとらわれず、何事にも前向きに挑戦します。				
4 施設の特徴				
当施設はJR兵庫駅から徒歩1分という立地にあり、多方面からのアクセスに便利な施設です。また、ビルの6F・7Fに位置している為、居室の窓からの眺めは絶景です。平成25年度に施設の大規模な改修を行い、明るく清潔感のある施設に生まれ変わりました。また、ハード面だけでなく法人の理念に基づき、職員のおもてなしの心を育てる取り組みも積極的に実施しています。 ご利用者はおお客様であり「ゲスト」とお呼びしています。				
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ				
(ボランティア受け入れ) 絵手紙クラブやシルバーカレッジの茶道部の方にお越しいただき、毎月ゲストと共に活動をしていただいています。 (研修) 施設内では介護分野にとらわれない様々なスキルを向上するための「スキルアップセミナー」を毎月行っています。また、職員育成のプロジェクトを立ち上げ、「新入職員」「中堅職員」「管理職」がそれぞれ向上できるように研修を行っています。また、外部の研修へも積極的に参加しています。 (実習生の受け入れ) 介護福祉士養成・介護職員基礎研修・教育職員免許法による「介護等体験」・栄養士養成 等				
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)				
地域の防災訓練に参加しています。 法人姉妹園の「モーツァルト兵庫保育園」「モーツァルト保育園」や近隣の「小河保育所」との幼老交流をしています。 毎年柳原えびす神社にて十日戎の参拝をしています。 買い物サロンを開催しています。 地域包括支援センター開催の地域イベントに共同参加しています。				
7 居室形態				
●種類	<input checked="" type="checkbox"/> 従来型	<input type="checkbox"/> 個室ユニット型		
●料金	居住費	320円(多床室) 1150円(個室)	食費	1500円
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)				
毎月各ゲストの担当職員より、現在の状況をお伝えするお便りをお送りしています。 買い物サロンやクリスマス会、夏祭り等の際ご家族にもご案内し参加していただいております。				

■サービス提供体制

入所条件
介護保険法令に従い、要介護状態となられ身体上又は精神上著しい障害があるために常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難な方がご入所いただけます。また、お身体の状態(ご病気・持病)が安定している方にご入所していただいております。
施設内自由度
面会時間:9:30～19:00 フロアについては特に規制なく自由にお過ごしいただいております。 また、自立度の高い方については、6・7Fの行き来(特養は7Fフロア)についても職員にお声かけいただければ自由に行っていただいております。
居室の環境
4人部屋・2人部屋・個室があり、4人部屋でも半透明のパーテーションがあり、一人ひとりに収納スペースが確保されています。 各居室(個室は2部屋に1つ)にトイレと洗面所を設置しています。
外出などの自由
外出・外泊についてはご家族とご相談の上で可能です。
身体拘束・虐待防止対策
原則的には身体拘束は行なわない事としていますが、やむを得ない場合等は、委員会を開催し、ご家族とも連携を取りながら対応しています。 虐待防止対策については、毎年全職員対象に研修を行ったり、上司とも相談しやすい環境を整えたりといった取り組みを行なっています。
食事
京料亭の「花萬」に委託し、その日のゲストの体調やADLの変化に細やかに対応しています。また、毎月施設の介護士と管理栄養士、花萬の職員等が日々の食事について話し合う機会を設け、ゲストの嗜好や希望に沿った食事提供を行っています。
入浴
座位のまま入浴可能な特浴と、銭湯のような大風呂の一般浴があります。 一般浴は準天然の「トロン温泉」を採用しています。地球上に僅かしか存在しない天然鉱石「トロン原石」を使ったミネラルたっぷりのお湯です。弱アルカリ性の泉質で保温作用が高く、血液の循環を促進します。腰痛、神経痛、肩こり、うちみ、疲労回復などの効能が認められています。生活の楽しみである入浴がより豊かになるように導入いたしました。 体調等により入浴ができない方にも清拭を行います。
排泄ケア
オムツ・パット担当を置き、毎月ゲストの状態に応じた物品の使用を検討しています。また、定時以外にも随時トイレ誘導やオムツ交換を行います。
医療体制
嘱託医2名が毎週回診。 24時間NSとのオンコールを行い、夜間でも適切な指示が受けられる体制をとっています。また、協力病院である川崎病院と神戸百年記念病院と連携し、スムーズな受診・治療につながっています。
ターミナルケアの実施
<input type="checkbox"/> 積極的に行う <input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない
ご家族・ご本人の意向に基づきターミナルケアを実施しています。今年度14名の退所者のうち5名が施設でのターミナルケアを行いました。
認知症ケア
年1回職員対象に認知症対応についての研修を行っています。 各ゲストに担当職員をつけ、お一人お一人の様子や変化がこまかく確認できるような体制づくりを行っています。
アクティビティ
毎週日曜日:喫茶 毎月:絵手紙クラブ・和風お茶会・音楽療法・お楽しみ会(中・小規模レクリエーション) 随時:お誕生日会

特別養護老人ホーム モーツアルト兵庫駅前

総合評価

- ◎ 全体的には、良くできた施設との感じを受けました。
- ◎ 特にマニュアル・規程関係に関しては、毎年改定したファイルを全職員に配布しているとのこと、高齢者虐待、ターミナル、認知症等の研修面での職員周知も管理職から一般の職員に至るまでの教育のシステムができていたことが、自己評価並びに外部評価から分かりました。一部解釈のところでデータとの表記を、パソコンでの管理と理解した部分に関しては自己評価を低くしている部分が、実際のところは紙面でのデータがあったので上方修正をした箇所が多分がありました。
- ◎ 外部に対する発信に関しても、毎月ご家族に手紙を出していたりと、施設側とご家族との連絡はこまめに取れていることが分かりました。ご家族との良好な関係が取れているので苦情としてはそれ程無いようでした。
- ◎ 地域との連携に関しては駅前との事で、公共施設や商業施設が近隣にあることを利用して、入所者の生活の質の向上もできていました。

特筆すべき項目・取り組み

- ◎ 作業標準のマニュアル、規定、キャリアアップ制度、人事考課制度、苦情マニュアル等の多くの書類一式を、入職時と年度初めに毎年全職員に配布しています。また、その内容が毎年確認及び改定されているとの事なのでそのシステムと体制には、大変驚かされました。
- ◎ 数年前から様々な会議、委員会及び打合せのすべてが就業時間内に開催できていて、残業がまったく無いとのこと。その為に職員のメンタルヘルスの面においても良好な状態にあり、多くの職員が介護の仕事を楽しいと言っているのが、精神的な余裕が利用者に対しても良い状況を生んでいるように思います。
- ◎ 施設において外部の人々に対して施設行事の参加を呼び掛けるまでの準備はしていませんが、施設の職員が外部の研修会等にて講師を務める等の社会貢献はできています。
- ◎ 職員教育においても、職員のレベルの違いを加味した研修内容が細部に至るまで計画され実施されています。研修を受講した職員が更に勉強会を開催したりと、人材育成のシステムが好循環しているように感じました。

改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 利用者満足に関する調査や、サービスの質の向上させる為に、定期的な委員会開催や自己評価の実施、分析・検討の結果に基づいて具体的な改善を行われていない。
- ◎ 利用者が複数の相談方法や相談相手の中から自由に選べることを分かりやすく説明した文書の作成がなく、認知症の家族に対して、認知症への理解を深める機会を設けられていない。
- ◎ 利用者のプライバシー保護について施設の方針を定め、具体的な計画の策定や実行、また、利用者が自発的にグループを行うための支援がされていない。

外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 モーツァルト兵庫駅前

記入者 施設長

当施設の見解

- ①利用者満足度アンケート等を作成し、定期的に利用者・ご家族の満足度調査を実施して、部署内の会議で検討し、実行できるシステムづくりを行います。
- ②利用者が複数の相談方法や相手を自由に選択できることがわかる文書の作成を行い、目の届く居室に掲示できるようにいたします。
- ③認知症のご利用者のご家族が認知症に対する理解が深められるように、ケアカンファレンス等で常々不安に感じられていることや、知りたいことをお聞きしたり、認知症の進行過程で考えられる状況を共有したりするように致します。
- ④利用者が自発的にグループ活動を行うための支援として、個別の意向調査を基にして、自発的に「したいこと」が表現できるような場の設定をしていきます。
- ⑤ケアに対しての情報共有や個別の対応、介護の質がさらに高められるように、研修や情報伝達方法の見直しを行い、職員同士が学びあい、注意しあえるような環境づくりを行います。